

以下、本文-----

## 研究課題「オミクス解析が解き明かす腎臓病」に関する情報公開

### 1．研究の対象

本研究は 2021/12/27 から現在まで、研究課題「オミクス解析が解き明かす腎臓病」の説明を受け、参加の同意をされた方が対象です。

「オミクス解析が解き明かす腎臓病」研究の対象患者さんは、腎臓病を有する方、腎癌等で腎臓摘出術を受ける方、末期腎不全で透析療法を受けている方です。また研究の対照として健康人（上記疾患を有さない方）も研究対象としてご参加頂いています。

### 2．研究目的・方法・研究期間

腎臓病の治療は大きく進歩していますが、その効果には限界があり、また一度進行すると悪くなることを防ぐのは難しいのが現状です。オミクス解析は人体を構成する分子を一度に調べる手法のことで、近年盛んに行われており、新しい発見がどんどん生まれています。この研究では、腎臓、免疫細胞（血液）から遺伝情報を含んだオミクスデータを取得し、腎臓病のより深いメカニズムの解明、新たな治療手段の開発を目指します。

研究期間：2021年12月27日～2026年3月31日

（倫理審査委員会の承認を得て延長されることがあります。）

### 3．研究に用いる試料・情報の種類

情報：本研究に登録する項目は通常の診療で得られる臨床情報です。

試料：血液（血球等）、腎臓検体（腎生検等で得られた腎組織の一部）。

試料の利用目的：白血球や腎構成細胞等の取得、DNA・RNAの抽出および解析、メタボロームの解析。

（倫理審査委員会の承認を経て追加されることがあります。）

### 4．外部への試料・情報の提供

提供頂いた試料は匿名化した上、名古屋大学医学系研究科に郵送され、解析が行われます。データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、本学の研究責任者が保管・管理します。

### 5．研究組織

#### 研究機関名

名古屋大学大学院医学系研究科腎臓内科学	丸山 彰一
名古屋大学大学院医学系研究科分子腫瘍学	鈴木 洋
名古屋大学大学院医学系研究科泌尿器科	加藤 真史

#### 共同研究機関名

医療法人偕行会名古屋共立病院	春日 弘毅
医療法人偕行会城西病院	錫村 明生
医療法人偕行会リハビリテーション病院	田丸 司
医療法人偕行会安城共立クリニック	坪井 正人
医療法人偕行会半田共立クリニック	高橋 亮
医療法人偕行会くわな共立クリニック	渡部 真司
医療法人偕行会偕行会セントラルクリニック	佐藤 隆
医療法人偕行会碧海共立クリニック	小野木 健詞
医療法人偕行会浄水共立クリニック	高 桂華
医療法人偕行会海部共立クリニック	井上 肇

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科病態内科学講座腎臓内科学  
〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞 65 TEL: 052-744-2192

研究代表者（研究責任者）：

名古屋大学大学院医学系研究科病態内科学講座腎臓内科学  
教授 丸山彰一

-----以上